

スーパーフロアーリフトなしタイプの工事マニアル

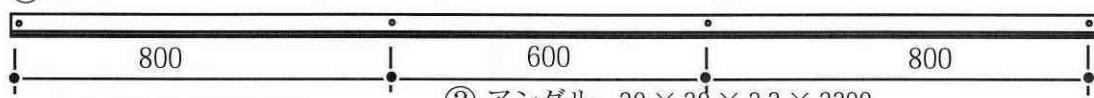
1. ベースコン(ステコン)の厚みは70ミリ以上で広さは5m×8m以上。平らに打つ事。

用意する材料



- ①. アングル (30×30×2.3×300) の両端に10mm穴あけ 約24本
- ②. アングル(30×30×2.3×2200)を下図の位置に10ミリの穴あけ 4本
- ③. 全ネジ1メーター寸切りボルト 50本(w3/8全ネジボルト)
同上用ナット 約300個
- ④. GA-30 グリップアンカーボルト 2箱
- ⑤. 溶接アンカーボルト(1055) 1箱
鉄筋10ミリ(6メーター) 10~20本

★人区は溶接機、レベラー扱える職人さん一人、手伝い3~4人で約1日作業。
②



用意する道具

- 1. レベラー 2. 水準器 3. ハンマー 4. アーク溶接機 5. 鉄筋切断カッター 6. グラインダー
- 7. ハンマードリル(10.5ミリ刃) 8. 養生材料(ガムテープ、ダングボール等) 9. モンキー、スパンナ



- ① 墨だし位置にアルミレールを配置する。アルミレールにとりつけるL型アンカーボルトはあらかじめ組み立てておく。

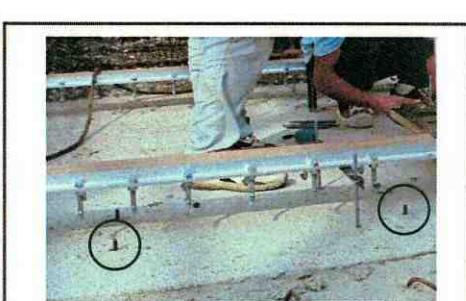
(ボルトの頭がナットより出ない事)



アルミレールの端にミゾが浅く掘って有りますがこれはメジャー・テープ(O.P)を張り付ける為に有ります。特に1.5メーターのレールは内々又は外々にレイアウト下さい。(テープはオプション)外周レールは内か外か、そろえて下さい。

②

アルミレールを乗せる為の全ネジボルトの穴あけ位置はアングルの穴のピッチに合わせし穴あけする。穴あけすぎたら、レールをどかし全ネジボルト穴に差込みアングルを入れる。

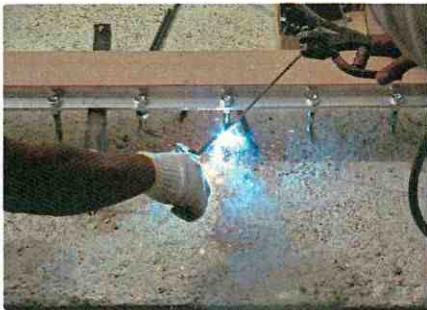


- ③ アングルはアルミレール4mに対して3本、3mは2本、1.5mは2本使用。なおアルミレールの組み立て水平出しは外周レールのみ先に行う。
(図面参照)

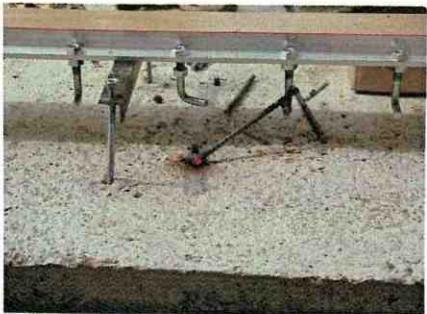
- ⑤ アルミレールをアングルの上に乗せ再度アルミレールの水準を出す。次に通り(曲がっているか)を見る。

溶接アンカーボルト(1055)を全アルミレールの両サイドに1m間隔で打ち込む。

⑥ L型アンカーボルトと溶接アンカーを鉄筋で接続溶接



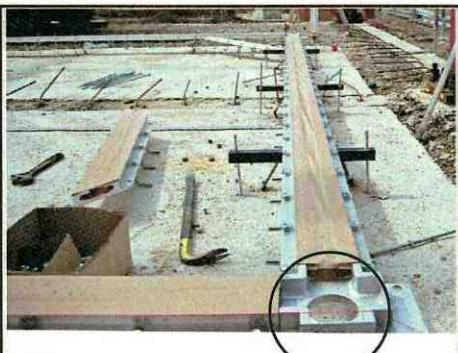
⑨ 斜めコーナーレールの取り付けはL型アンカーボルトをうし溶接接続する。



⑩ 固定用レールの位置だしして2200ミリアンダル4本を全ネジボルトを図のように打ち込み、アングルを差し込む。



⑦ 溶接完了



⑧

コーナージョイントを取り付け排水対策を望むユーザーでしたら塩ビ配管をする。
外周レールの作業は終了

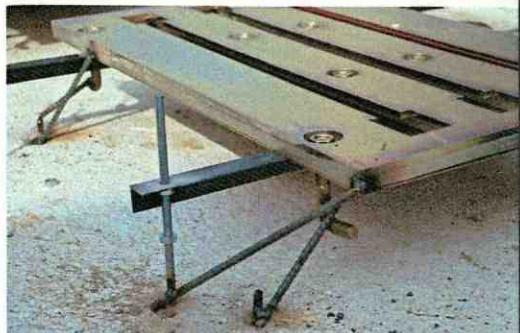
(塩ビ配管、目皿はオプション)

注意

養生テープの上にはセメントを絶対に乗せない事。(養生テープがスムースに剥ぐ事が出来ない為)

⑫

レールの位置が決まったらレールとアングルの点付け溶接して固定する。
次は図のように溶接アンカーで適宜溶接固定する。



⑬

固定レールの前後の1.5mアルミレール4本の取り付け作業を行う、最後に養生し、鉄筋配筋して作業終了。
(1.5m アルミレールの端に取り付ける金型型枠も鉄筋にて溶接固定する事) 警告 コンクリのレベルは設備より必ず低くする。

